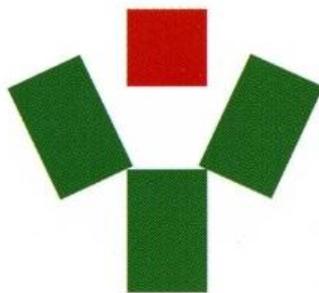


公立大学法人
山形県立保健医療大学
2014 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

平成 27 年 9 月

山形県立保健医療大学評価委員会

2014 年業績集発刊に寄せて

学長 青柳 優

公立大学法人山形県立保健医療大学 2014 年業績集をお届け致します。神先秀人委員長はじめ評価委員会の皆様のご努力により、年々早い時期の発刊となっているようで、今年は巻頭言を書くのも昨年と比較して1ヶ月早くなっており、有り難く思います。また、教員の皆様には何かとご多忙のところ多くの業績を挙げていただいておりますことに感謝致します。

昨年における我が大学の最大の業績は、何と言っても文部科学省の平成26年度大学改革推進補助金(大学改革推進事業)の課題解決型高度医療人材養成プログラムで「山形発・地元ナース養成プログラム」が採択されたことです。これによって昨年12月1日に我が大学にとっては初めての附属施設である「看護実践研究センター」を開設することができ、教員1名と事務員1名を新たに採用することができました。また、今年の7月から「小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム」が開講し、35名の看護職の皆さんが受講されております。事業の性質上、私が事業推進代表者となっておりますが、調書を書いたのは菅原京子看護学科長ですし、ご協力いただいた看護学科全体のお手柄であることは論を待ちません。単年度2,000万円以上の補助金がいただけ、5年間の合計で1億円に達する大口の外部資金ですが、2014年業績集の原稿を見ますと、このことについて何も記載がありませんので、私の項目に加えさせていただきました。私の任期中には本事業は終了しませんが、本事業の成功を心から願っております。また、本補助金獲得の波及効果で「研究業績」が向上することを期待しております。

昨年の巻頭言にも書きましたが、大学の使命の第一は『教育』ですので、あるいは『教育』の分も業績集に収録すべきかも知れません。評価委員会の先生方に教育関係の業績の収録について、その意義と是非を議論していただければと思います。

最後ですが、教員の皆様には今後とも一層の研鑽を積んで戴きますことを期待致しております。

(2015年8月5日記)

【学長 青柳 優】

I. 研究業績

① 著書

なし

② 原著論文等・総説

- 1). Ohta N, Fukase S, Suzuki Y, Kurakami K, Aoyagi M, Kakehata S. OK-432 treatment of ranula extending to the parapharyngeal space. Acta Otolaryngol. 2014; 134: 206-210.
- 2). Ohta N, Suzuki Y, Hasegawa A, Aoyagi M, Kakehata S. Carbon ion beam radiotherapy for sinonasal malignant tumors invading skull base. Case Rep Otolaryngol. 2014;241856.
- 3). 古川孝俊, 稲村博雄, 阿部靖弘, 千田邦明, 青柳 優, 欠畑誠治. Bell 麻痺・Hunt 症候群の予後の再検討. Facial N Res Jpn. 2014 ; 34 : 120-122.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

なし

B) 国内学会・研究会など

- 1). 古川孝俊, 稲村博雄, 阿部靖弘, 千田邦明, 青柳 優, 欠畑誠治: Bell 麻痺・Hunt 症候群の予後の再検討. 第 37 回日本顔面神経学会, 東京都豊島区, 2014.5

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 青柳 優: 山形発・地元ナース養成プログラム キックオフシンポジウム「地元ナースへの期待」, 山形県立保健医療大学(山形県山形市), 2014.12

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講座などの講師

- 1). 青柳 優: ABR と ASSR. 平成 26 年度日本聴覚医学会 聴力測定技術講習会 聴覚医学・医師講習会, 東京都江東区(TOC 有明ウエストタワー), 2014.2

② 公的機関等の委員

- ・ 山形県社会福祉審議会委員（身体障害がい者福祉専門分科会 審査部会長）
- ・ 山形県身体障害者更生相談所，嘱託医
- ・ 山形県立中央病院医療安全管理委員会，外部助言者
- ・ 山形県立中央病院研修管理委員会，委員
- ・ 公益社団法人 やまがた被害者支援センター，顧問
- ・ 日本耳鼻咽喉科学会，参与
- ・ 日本聴覚医学会，参与
- ・ 日本めまい平衡医学会，参与
- ・ 日本気管食道科学会，参与
- ・ 日本顔面神経学会，監事
- ・ 日本耳鼻咽喉科学会山形県地方部会，顧問
- ・ 山形めまい研究会，顧問
- ・ 山形ニューロサイエンス研究会，顧問

V. 外部資金取得

- 1). 青柳 優（事業推進代表者），菅原京子（事業推進代表者）：文部科学省平成 26 年度大学改革推進補助金（大学改革推進事業），課題解決型高度医療人材養成プログラム「山形発・地元ナース養成プログラム」。

看護学科
(2014年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 遠藤恵子：第6章 地域における助産サービス管理の実際。成田伸（責任編集）。助産師基礎教育テキスト 2015年版 第3巻 周産期における医療の質と安全。東京：日本看護協会出版会；2015。2。p. 156-168.
- 2). 菅原京子：難病と制度—生き抜くための制度活用，川村佐和子監修・中山優季編集：難病看護の基礎と実践—すべての看護の原点として，東京，桐書房，2014.5，21-23.

② 原著論文等・総説

- 1). 赤間由美，森鍵祐子，大竹まり子，鈴木育子，叶谷由佳，細谷たき子，小林淳子：生活保護現業員のメンタルヘルスとその関連要因，日本公衆衛生雑誌。2014；61（5）：342-353.
- 2). 生亀公子，豊田茉莉：山形県における20歳代女性の健康管理と出産に関する意識調査，山形県母性衛生学会誌。2014；14:11-14.
- 3). 遠藤和子：2型糖尿病中高年女性を生活者として食卓の営みからとらえる看護援助の視点，山形保健医療研究。2014；17：9-24.
- 4). 後藤順子，細谷たき子，小林淳子，叶谷由佳，大竹まり子，森鍵祐子：地域在住の自立高齢者における6年後の生活機能リスク発生に認知症影響する要因，日本地域看護学会誌。2014；16（3）：65-74.
- 5). 菅原京子：フランスの看護にみる自律と協働。北日本看護学会誌。2014；16(2)，1-4.
- 6). 寺島美紀子，豊嶋三枝子，沼澤さとみ，南雲美代子，半田直子，高橋直美：A県の看護管理者が認識する院内教育の現状と実施上の困難，第44回日本看護学会論文集-看護管理-。2014；43-46.
- 7). 豊嶋三枝子，沼澤さとみ，半田直子，寺島美紀子，高橋直美，南雲美代子：男性看護師のキャリア意識の傾向，第44回日本看護学会論文集-看護管理-。2014；67-70.
- 8). 名古屋祐子，塩飽 仁，鈴木祐子，樋谷由美子，井上由紀子，相墨生恵，木村智一：看護師が抱く子どもの終末期ケアを行う上での障壁と困難，日本小児看護学会誌。2014；23(3)：49-55.
- 9). 前田邦彦：血液の不思議—血液型と輸血，造血幹細胞と輸血，血液凝固と止血—，山形保健医療大学公開講座報告書 平成25年度，山形県立保健医療大学刊。2014；pp.2-14.
- 10). 前田邦彦，高橋秀一郎，大本英次郎，妻沼りこ，柳川直樹，緒方真也，田村 元：Indolent mantle cell lymphoma が考えられた1例，福島医学雑誌。2014；64: 98-98.
- 11). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，竹原 敦：ロールプレイ形式の事例検討で深める多職種連携教育～山形県立保健医療大学での取り組み～，看護人材育成。2014；11（5）: 30-34.
- 12). 矢矧みどり，居鶴一彦，長岡純二，刃田耕一，奈良崎恭子，美濃谷知子，石山聡美，松田幹夫，前田邦彦：乳癌（当院症例）の年齢階層別臨床病理学的検討，山形済生館医誌。2014；39（1）: 20-27.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Kaji R：“Social and Sexual Politeness: Representations of the East in the Eighteenth Century Dramas,” 45th American Society for Eighteenth-Century Studies, Williamsburg, VA, 2014. 3.

- 2). Ohwaki M, Suzuki I, Hohashi N : Practice of Nursing Support for People with Intellectual Disabilities by the Not-for-profit Nursing Support Group "Uribow no Kai", 第35回国際ヒューマンケアリング学会／トランス文化看護とケアリンク分科会, 京都市, 2014.5.
- 3). Yamada K : The process of pain "socialization" : based on the experiences of middle-aged women with rheumatoid arthritis, 35th International Association for Human Caring Conference, Kyoto, May2014.
- 4). Ozawa Y: Feelings and emotions of children who have a parent with early - onset dementia, Alzheimer's Association International Conference, Copenhagen, July 2014.
- 5). 錢淑君, 山本利江, 和住淑子, 斉藤しのぶ, 永田亜希子, 河部房子, 前田 隆, 片桐智子 : Health Perspectives and Lifestyle Issues of First-year Nursing Students: As Revealed Through a Seminar in Health Self-Management, 25th International Nursing Research congress, Sigma Theta Tau International, Honor Society of Nursing, 香港,2014.7.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 伊藤美穂, 大竹まり子, 森鍵祐子, 鈴木育子, 小林淳子, 細谷たき子, 大谷和子, 山川一枝, 徳田喜恵子 : 在宅での看取りを支援する訪問看護師が抱える困難感, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 2). 伊藤陽子, 青木実枝, 齋藤麻美, 高橋律子, 鈴木由美子, 佐藤万寿美 : 山形県総合防災訓練参加経験から抽出した災害支援ナースの役割と課題, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 3). 井上由佳, 沼澤さとみ, 豊嶋三枝子 : A 大学における看護系女子学生の便秘の実態と生活状況, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 4). 神田茉莉奈, 森鍵祐子, 大竹まり子, 鈴木育子, 大谷和子, 細谷たき子, 小林淳子 : 3ヵ月児健康診査に対する母親の満足感に関連する要因, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 5). 菊地千香, 後藤順子 : 在宅における精神疾患をもつがん患者の看取り～多職種連携の課題～, 第18回日本在宅ケア学会, 一橋講堂(東京都), 2014.3.
- 6). 今野浩之, 田名部由香, 青木実枝, 高谷 新, 佐藤大輔 : 小学校で精神的問題を抱える児童への教諭の対応経験についての調査, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 7). 後藤順子, 今野浩之, 志田淳子, 菅原京子, 柴田ふじみ : クアオルト健康ウォーキング参加者の身体状況, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 8). 齋藤真衣, 大竹まり子, 森鍵祐子, 鈴木育子, 小林淳子, 細谷たき子, 大谷和子, 吉岡孝志, 那須景子, 黄木千尋 : 外来がん化学療法中患者の日常生活の現状と QOL, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 9). 佐藤圭将, 大竹まり子, 森鍵祐子, 鈴木育子, 小林淳子, 大谷和子, 細谷たき子 : 家族に認知症状が認められた際の対処行動とその関連要因の検討, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 10). 佐藤 祥, 大竹まり子, 森鍵祐子, 鈴木育子, 小林淳子, 大谷和子, 細谷たき子, 井上 洋, 佐藤由喜子 : 地域住民の減塩行動実行可能性の認識, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 11). 佐藤大輔, 高谷 新, 青木実枝, 田名部由香, 今野浩之 : 中学校で精神的問題を抱える児童への教諭の対応経験についての調査, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.

- 12). 柴田ふじみ, 今野浩之, 菅原京子:看護学実習における学生の「方言」に対する認識, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 13). 須貝彩加, 菅原京子:A医療系大学生の献血行動とその関連要因, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 14). 鈴木達心, 森鍵祐子, 大竹まり子, 鈴木育子, 大谷和子, 細谷たき子, 小林淳子:看護学生のストレス・コーピングに関する文献検討, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 15). 手塚里奈, 森鍵祐子, 大竹まり子, 大谷和子, 細谷たき子, 小林淳子, 鈴木育子:中学生・高校生・大学生への生活習慣病予防健康教育に関する文献検討, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 16). 野田智美, 大竹まり子, 森鍵祐子, 鈴木育子, 小林淳子, 細谷たき子, 大谷和子:病棟看護師の退院支援活動に関する文献検討, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 17). 半田絢子, 森鍵祐子, 大竹まり子, 鈴木育子, 大谷和子, 細谷たき子, 小林淳子:中高年女性労働者のストレス・コーピングに関連する要因, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 18). 前田邦彦:多彩な消化器症状を伴い、遷延する急性尿細管間質性腎炎を呈した若年男性の一例, 病理コメント担当, 第10回東北腎生検病理カンファレンス, 仙台, 2014.3.
- 19). 山内春奈, 森鍵祐子, 大竹まり子, 大谷和子, 細谷たき子, 小林淳子, 鈴木育子:訪問看護ステーションの管理者が訪問看護師に求めることおよび臨床経験で学べると思っていること, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 20). 脇坂香織, 大竹まり子, 森鍵祐子, 鈴木育子, 小林淳子, 大谷和子, 細谷たき子, 岡田陽子, 井田満子:家族介護者がサービス提供者から支えられたと感じた経験, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 21). 渡邊奈那子, 菅原京子:シルバー人材センター会員である高齢者の介護に対する意識, 第40回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2014.3.
- 22). 高谷 新, 佐藤大輔, 田名部由香, 今野浩之, 青木実枝:精神的問題を抱える児童および生徒への教諭の対応経験に関する調査-小学校・中学校・高等学校教諭の比較-第5回東北精神保健福祉学会, 山形県山形市, 2014.5.
- 23). 山田 香:関節リウマチ患者の痛みの「告白」のアルゴリズム—40代女性リウマチ患者の生活史から—, 第40回日本保健医療社会学会, 東北大学, 2014.5.
- 24). 林 弥江, 正木治恵, 桑田美代子, 吉岡佐知子, 西山みどり, 河井伸子, 松本啓子, 内野良子, 坂井さゆり, 遠藤和子, 西田伸江, 長江弘子, 手島恵:高齢者の終末期の軌跡—老人看護専門看護師の実践から—, 日本老年看護学会 第19回学術集会, ウィンク愛知, 2014.6.
- 25). 前田邦彦, 高橋秀一郎, 大本英次郎, 妻沼りこ, 田村 元, 松田幹夫:Indolent mantle cell lymphoma / leukemia が考えられた1例. 第54回日本リンパ網内系学会総会, 山形市(山形国際ホテルほか), 2014.6.
- 26). 名古屋祐子, 塩飽 仁, 鈴木祐子, 樋谷由美子, 井上由紀子, 相墨生恵, 木村智一:子どもの終末期ケアにおける看護師の困難に関するインタビュー調査, 第24回日本小児看護学会, 東京都, 2014.7.
- 27). 山田 香:「見えないスティグマとしての慢性疾患」—40代女性リウマチ患者の生活史—, 第61回東北社会学会, 秋田県民会館, 2014.7.
- 28). 井上由香, 豊嶋三枝子:看護師の夜勤における疲労に関する研究の動向-2009年~2013年の文献検討から, 第17回北日本看護学会学術集会, 仙台市, 2014.8.

- 29). 遠藤和子：食卓の営みに着目した看護援助により糖尿病性網膜症 vitrectomy 後の女性とその人らしい生き方を見いだすことに向かうプロセス，第 17 回北日本看護学会学術集会，宮城大学，2014.8.
- 30). 小澤芳子：若年認知症の親を持つ子どもの現状，第 21 回日本家族看護学会学術集会，岡山，2014.8.
- 31). 後藤順子，今野浩之，菅原京子，柴田ふじみ：地域におけるロコモティブ・シンドローム予防対策の現状と課題，第 17 回日本地域看護学会学術集会，岡山コンベンションセンター（岡山市），2014.8.
- 32). 片桐智子，前田 隆：「統合看護学分野・統合看護学実習のあり方とその評価法に関する研究」研究素材・分析方法の検討，第 11 回理論看護学研究会研究討論会，那覇市，2014.8.
- 33). 南雲美代子：椅子の深座り介助方法の違いによる被介助者の筋活動の比較，第 24 回日本看護学教育学会学術集会，千葉市，2014.8.
- 34). 阿部奈津子，遠藤恵子：修正在胎週数 35 週以降の早産児の母親の母乳育児自己効力感，直接授乳困難感，母乳不足感の特徴，第 55 回日本母性衛生学会学術集会，千葉市，2014.9.
- 35). 阿部奈津子，遠藤恵子：早産児の母親の母乳育児自己効力感，直接授乳困難感，母乳不足感の特徴－母乳群と混合・人工群の比較－，第 55 回日本母性衛生学会学術集会，千葉市，2014.9.
- 36). 岩塚晶子，遠藤和子：食卓の営みに着目した看護モデルを用いた正社員の 2 型糖尿病女性への看護援助，第 19 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会，長良川国際会議場，2014.9.
- 37). 大月恵理子，坂上明子，林ひろみ，平石皆子，松原まなみ：母体胎児集中治療室（MFICU）の看護職者にむけた研修プログラムへのニーズ，第 55 回日本母性衛生学会学術集会，千葉県，2014.9.
- 38). 岡田 実，島本武嗣，藤原正則，山下巧一，森 里江，和田亮一，光島 徹，前田 隆：特定健診結果から見た「メタボ脱出群」と「メタボ継続群」の特徴，日本人間ドック学会，福岡市，2014.9.
- 39). 遠藤和子：食卓の営みに着目した看護モデルを用いた外来看護援助の効果－2 型糖尿病の専業主婦の事例から－，第 19 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会，長良川国際会議場，2014.9.
- 40). 寺島美紀子，豊嶋三枝子，沼澤さとみ：看護基礎教育のテキストにおける放射線看護の記載内容の分析，第 3 回日本放射線看護学会学術集会，大阪市中央公会堂（大阪市），2014.9.
- 41). 前田邦彦：追生検にて治療効果を検討しえた Tokyo/Maebashi 型リポ蛋白糸球体症の 1 例，病理コメント担当，第 11 回東北腎生検病理カンファレンス，仙台，2014.9.
- 42). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，慶徳民夫，竹原 敦：山形県における保健医療連携協働の現状についての調査，第 7 回日本保健医療福祉連携教育学会，学生総合プラザ STEP（新潟市），2014.9.
- 43). 前田邦彦，井上京子，神先秀人，竹原 敦：より効果的な「チーム医療」教育に関する検討と実践－連携病院等での見学・実習を取り入れた「チーム医療」教育の展開とその効果についての調査－，平成 25 年度共同研究発表会，山形県立保健医療大学，2014.9.
- 44). 川窪のり子，後藤順子，菅原京子：回復期リハビリテーション病棟退院患者の家族介護者の在宅介護意識と関連要因，第 45 回日本看護学会 在宅看護，山形テルサ（山形市），2014.10.
- 45). 刑部光正，柳川直樹，緒形真也，田村 元，前田邦彦：トキソプラズマ抗体価高値と顎下部リンパ節腫大をしめした一例，第 13 回福島・新潟・山形血液スライドカンファレンス，福島市（コラッセ福島），2014.10.
- 46). 今野浩之，青木実枝，佐藤大輔，高谷 新，田名部由香：小学校で精神的問題を抱える児童への教諭の対応経験－第 2 報－，第 5 回東北精神保健福祉学会総会，山形県山形市，2014.10.

- 47). 佐藤大輔, 高谷 新, 田名部由香, 今野浩之, 青木実枝: 中学校教諭が対応困難を感じる生徒の行動特徴に関する検討, 第 5 回東北精神保健福祉学会総会, 山形県山形市, 2014.10.
- 48). 田名部由香, 佐藤大輔, 高谷 新, 今野浩之, 青木実枝: 高等学校で精神的問題を抱える生徒への教諭の対応経験についての調査, 第 5 回東北精神保健福祉学会, 山形県山形市, 2014.10.
- 49). 前田邦彦: 山形県の乳癌の特性—とくにホルモン・リセプターの発現について (山形県立中央病院の手術症例の解析), 第 26 回山形乳腺画像病理治療研究会 (ミニレクチャー), 山形, 2014.10.
- 50). 阿部奈津子, 遠藤恵子: 修正在胎週数 35 週以降の早産児の母親の直接授乳困難感, 母乳不足感の内容, 第 24 回日本新生児看護学会学術集会, 松山市, 2014.11.
- 51). 板花 昇, 豊嶋三枝子, 鈴木みわの: ICU看護師の終末期ケア困難感に影響する要因 (第 1 報) - 個人属性・終末期ケアサポート体制等との関連 -, 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 52). 板花 昇, 豊嶋三枝子, 鈴木みわの: ICU看護師の終末期ケア困難感に影響する要因 (第 2 報) - 死生観との関連 -, 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 53). 岡田 実, 前田 隆: 特定健診・特定保健指導制度の検証「正常値」「保健指導値」「受診勧奨値」の推移, 日本公衆衛生学会, 宇都宮市, 2014.11.
- 54). 岡田 実, 島本武嗣, 藤原正則, 山下巧一, 和田亮一, 前田 隆: 「喫煙者」と「非喫煙者」の特徴 特定健診結果から, 日本禁煙学会, 宜野湾市, 2014.11.
- 55). 片桐智子, 丸山香織, 前田 隆: 総合看護学実習における学生の学びの質的分析および実習教育のあり方に関する研究 第三報 (成人外科系), 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 56). 駒形美月, 遠藤恵子: 父親役割に対する父親と母親の意識と育児休業取得の実態, 第 37 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形市, 2014.11.
- 57). 後藤順子, 今野浩之, 菅原京子: 活動的な中高年のロコモティブ・シンドロームと健康習慣の実態と課題, 第 73 回日本公衆衛生学会総会, 栃木県総合文化センター (宇都宮市), 2014.11.
- 58). 菅原京子, 後藤順子, 今野浩之, 志田淳子, 鈴木育子, 柴田ふじみ: 地域看護管理を主要な目標とした実習の教育方法の検討—第 2 報—, 第 73 回日本公衆衛生学会総会, 栃木県総合文化センター (宇都宮市), 2014.11.
- 59). 鈴木みわの, 豊嶋三枝子: 一般病棟でセデーションを受ける終末期がん患者に関わる看護師の思い (第 1 報), 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 60). 鈴木みわの, 豊嶋三枝子: 一般病棟でセデーションを受ける終末期がん患者に関わる看護師の思い (第 2 報), 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 61). 高橋直美, 叶谷由佳: 介護職が医療行為を安全・確実に行う上での課題, 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋市, 2014.11.
- 62). 豊田茉莉: 山形県における 20~30 歳代男性の結婚と出産に関する意識調査, 第 37 回山形県母性衛生学会, 山形県立保健医療大学, 2014.11.
- 63). 南雲美代子: キネステティクスの教育方法に関する検討, 第 7 回日本キネステティック研究会, 岩手県, 2014.11.

- 64). 西山みどり, 遠藤和子, 正木治恵, 河井伸子, 林 弥江, 坂井さゆり: 高齢者・家族のありたい最期の迎え方「いきいき健康教室」を通して, 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋国際会議場, 2014.11.
- 65). 前田邦彦, 松田幹夫: 腸間膜リンパ節に生じた壊死性リンパ節炎の 1 例, 第 30 回悪性リンパ腫研究会, 郡山, 2014.11.
- 66). 前田 隆, 岡田 実: 特定健診制度における保健指導区分の経年推移, 日本公衆衛生学会, 宇都宮市, 2014.11.
- 67). 松田幹夫, 前田邦彦, 佐藤文子, 角田孝彦, 鎌田真弓, 木村 淳: MDS をともなった芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の 1 例, 第 30 回悪性リンパ腫研究会, 郡山, 2014.11.
- 68). 松本啓子, 正木治恵, 桑田美代子, 吉岡佐知子, 西山みどり, 河井伸子, 坂井さゆり, 遠藤和子, 内野良子, 林 弥江, 長江弘子, 手島 恵: 高齢者の豊かな最晩年を創出する終末期ケア質指標開発に向けた要素の関する文献検討, 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋国際会議場, 2014.11.
- 69). 柳澤尚代, 菅原京子, 吉本照子, 清水洋子: 保健師活動の質保証に向けた保健師記録に関する国内の文献レビューおよび課題, 第 73 回日本公衆衛生学会総会, 栃木県総合文化センター (宇都宮市), 2014.11.
- 70). 小澤芳子: 若年認知症の親の存在が子どもに及ぼす影響, 第 34 回日本看護科学学会学術集会, 名古屋, 2014.12.

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 豊嶋三枝子 (企画・実行委員、査読委員): 第 3 回日本放射線看護学会学術集会, 2013.11~2014.12.
- 2). 遠藤和子 (主催): 質的統合法(KJ 法)初心者研修・STEP 2 in 山形, 山形県立保健医療大学 (山形県山形市), 2014.1.
- 3). 青木実枝 (委員責任者), 梶理和子 (国際交流担当), 後藤順子 (国際交流担当), 高橋直美 (国際交流担当), 寺島美紀子 (委員), 半田直子 (委員): 山形県立保健医療大学国際交流事業, コロラド大学講師招聘事業企画・運営, 2014.3.
- 4). 青木実枝 (顧問): 山形精神保健研究会企画・開催 (山形県山形市), 2014.3~11.
- 5). 片桐智子, 前田隆, 丸山香織: 第 1 回看護実践能力向上のための事例検討会 in 山形, 2014.3.
- 6). 鈴木育子 (実行委員): 第 35 回国際ヒューマンケアリング学会/トランス文化看護とケアリンク分科会, 京都国際会館 (京都府京都市), 2014.5.
- 7). 井上京子 (代表): 医療コミュニケーションワークショップ, 山形県山形市, 2014.6.
- 8). 井上京子: 山形県喫煙問題研究会研修会, 2014.6.
- 9). 菊地圭子 (実行委員): 性の健康教育研修会, 山形県看護協会 (山形県山形市), 2014.7.
- 10). 青木実枝: 研究発表支援, 山形県立保健医療大学, 2014.9.
- 11). 遠藤和子 (主催): 日本老年看護学会 生涯学習支援研修基礎編 in 山形, 山形市保健センター (山形県山形市), 2014.9.

- 12). 豊嶋三枝子（座長），寺島美紀子（実行委員），沼澤さとみ（実行委員）：第3回日本放射線看護学会学術集会，大阪市，2014.9.
- 13). 青木実枝（委員長）：災害支援ナースフォローアップ研修企画・運営，講師，山形県看護協会（山形県山形市）2014.10.
- 14). 遠藤和子（助言者）：平成26年度看護学教育ワークショップ，千葉大学けやき会館（千葉県千葉市），2014.10.
- 15). 後藤順子（座長）：第45回日本看護学会-在宅看護-学術集会，2014.10.
- 16). 青木実枝（委員長）：災害看護（実務編）研修企画・運営，ファシリテーター，山形県看護協会（山形県山形市），2014.11.
- 17). 井上京子：特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・山形医療安全委員会研修会，2014.11.
- 18). 遠藤恵子（学会長）：第37回山形県母性衛生学会学術集会，山形県山形市，2014.11.
- 19). 菊地圭子（実行委員）：性の健康教育スキルアップ研修会，山形県看護協会（山形県山形市），2014.11.
- 20). 平石皆子（運営委員・特別講演座長）：第37回山形県母性衛生学会学術集会，山形県立保健医療大学，2014.11.
- 21). 菅原京子，前田邦彦，豊嶋三枝子，遠藤恵子，遠藤和子，後藤順子，南雲美代子，寺島美紀子，井上京子，沼澤さとみ，橋本美香，平石皆子，鈴木育子，半田直子，菊地圭子，高橋直美，樋谷由美子，今野浩之，山田香，志田淳子，豊田茉莉，鈴木みわの，丸山香織，渡辺穰治，工藤千草，佐藤志保，井上美樹：文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラムキックオフシンポジウム「山形発・地元ナース養成プログラム事業説明」，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2014.12.

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 青木実枝，高橋直美：介護労働安定センター 介護雇用プログラム「医療的ケア」講師，（山形県山形市），2014.1.~3.
- 2). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立滝山小学校，2014.1.
- 3). 遠藤恵子：看護部研究指導（4回），山形県立総合療育訓練センター看護部，2014.1~12.
- 4). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第十小学校，2014.2.
- 5). 遠藤恵子：看護部研究指導（11回），山形県立中央病院（山形県山形市）2014.2~12.
- 6). 後藤順子：看護研究講評，新庄徳洲会病院（新庄市），2014.2.
- 7). 後藤順子：平成25年度村山保健所市町村支援研修会，村山保健所（山形市），2014.2.
- 8). 後藤順子：平成25年度最上保健所市町村支援研修会，最上保健所（新庄市），2014.2.
- 9). 後藤順子：健康づくり「介護予防体操」，西川町保健センター（西川町），2014.3.
- 10). 後藤順子：平成25年度看護・介護研究発表会，山形市保健センター（山形市），2014.3.

- 11). 豊嶋三枝子：コンソーシアム山形平成 25 年度研究成果発表会講師，山形ゆうキャンパス（山形県山形市），2014.3.
- 12). 前田 隆：良く眠れますか？認知行動療法による睡眠改善のすすめ，公開講座報告書，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2014.3.
- 13). 遠藤恵子：看護研究における倫理・統計処理，山形県立中央病院（山形県山形市）2014.4.
- 14). 後藤順子：日本精神科看護技術協会主催，「前期研修会 I 看護研究」，山形県土地改良会館（山形市），2014.4.
- 15). 後藤順子：鶴岡市地域包括支援センター主催，「見守り支えあうケアネットワーク構築を考える」，鶴岡市保健福祉センター（鶴岡市），2014.4.
- 16). 小澤芳子：看護研究指導（2 回），名瀬徳洲会病院看護部，2014.5-2015.2.
- 17). 片桐智子：模擬授業講師，山形県立小国高等学校，2014.5.
- 18). 豊嶋三枝子：看護教育課程，実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形県山形市），2014.5～6.
- 19). 南雲美代子：生活援助技術，非常勤講師，仙台青葉短期大学，2014.5.
- 20). 半田直子：平成 26 年度看護協会臨床指導者研修「文献検索」講師，山形県看護協会（山形県山形市），2014.5.
- 21). 青木実枝：各職能団体の災害支援活動，平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座講師，2014.6.
- 22). 青木実枝：高校出張講義，上山明新館高等学校（上山市），2014.6.
- 23). 菊地圭子：思春期セミナー講師，山形県立寒河江工業高等学校，2014.6.
- 24). 後藤順子：第 3 回山形市地域包括支援センター保健師等部会研修会，山形市役所（山形市），2014.6.
- 25). 志田淳子：臨床指導者研修会グループワークアドバイザー山形県立中央病院（山形県山形市），2014.6.
- 26). 樋谷由美子：臨床指導者研修会，山形県立中央病院（山形県山形市），2014.6.
- 27). 寺島美紀子：看護部実習指導者研修会助言者，山形県立中央病院（山形県山形市），2014.6.
- 28). 豊田茉莉：臨床指導者研修会 講義「学生の特徴と関わり方」，山形県立中央病院（山形県山形市），2014.6.
- 29). 南雲美代子：東北ひとにやさしい介助を考える会 代表世話人として、総会，動きの学習会，キネステティクス体験コース等，山形市，三川，尾花沢，秋田で延べ 15 日間，企画・運営・講師，2014.6～11.
- 30). 前田 隆：模擬授業講師，山形県立米沢興譲館高等学校，2014.6.
- 31). 山田 香：臨床指導者研修会，山形県立中央病院（山形県山形市），2014.6.
- 32). 青木実枝，高橋直美：介護労働安定センター 介護雇用プログラム「医療的ケア」講師，（山形県山形市）2014.7～10.
- 33). 井上京子：新庄保育士協会研修会講師，2014.7.
- 34). 遠藤和子：実習指導の実際，臨床指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2014.7.
- 35). 片桐智子：説明会講師，山形県立天童高等学校，2014.7.
- 36). 菊地圭子：大学進学説明会・模擬授業，新庄東高等学校，2014.7.
- 37). 菊地圭子：平成 26 年度研究室訪問プロジェクト，新庄北高等学校，2014.7.

- 38). 後藤順子：平成 26 年度第 1 回管内新任期保健師等研修会，置賜保健所（米沢市），2014.7.
- 39). 後藤順子：山形県介護支援専門員支援専門員協会主催，「対人個別援助技術」，山形県看護協会（山形県山形市），2014.7.
- 40). 菅原京子：認定看護管理者ファーストレベル教育「看護関連法規・看護の社会的責務と法的根拠」，山形県看護協会（山形県山形市），2014.7.
- 41). 菅原京子：平成 26 年度山形県新任保健師・栄養士研修会「地域の健康ニーズの把握」，山形県庁（山形県山形市），2014.7.
- 42). 寺島美紀子：会津大学短期大学部社会福祉学科 非常勤講師，会津大学短期大学部（福島県会津若松市），2014.7.
- 43). 寺島美紀子：看護の仕事と看護管理，進路研究会Ⅱ，山形県立酒田西高等学校（酒田市），2014. 7.
- 44). 寺島美紀子：看護の仕事と看護管理，平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあ（山形県新庄市），2014.7.
- 45). 寺島美紀子：認定看護管理者ファーストレベル教育課程講師，山形県看護協会（山形県山形市），2014.7.
- 46). 寺島美紀子：山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形県山形市），2014.7.
- 47). 青木実枝：日本精神科看護技術協会看護研究発表会審査員，講師，アドバイザー，2014.8.
- 48). 青木実枝，高橋直美：山形県看護協会本学医療従事者講習会共催 トリアージ研修企画・運営・講師，2014.8.
- 49). 井上京子：県内医療従事者講習会（トリアージ），2014.8.
- 50). 後藤順子：日本精神科看護協会山形県支部主催，スキルアップ研修「老年期ケアを考える」，マリカ市民ホール（鶴岡市），2014.8.
- 51). 後藤順子：平成 26 年度健康増進事業評価検討会，最上保健所（新庄市），2014.8.
- 52). 後藤順子：平成 26 年度第 1 回鶴岡市医療と福祉の連携研修会，出羽庄内国際村（鶴岡市），2014.8.
- 53). 槌谷由美子：高校生を対象にした「看護師体験セミナー」講師，2014.8.
- 54). 南雲美代子，谷川香代：「キネステティクス体験会 深い学びを引き出すアクティブラーニング」交流セッション企画・運営・講師，第 24 回日本看護学教育学会学術集会，千葉市，2014.8.
- 55). 青木実枝：山形県・尾花沢市合同総合防災訓練協力，2014.9.
- 56). 井上京子：模擬授業，新庄南高等学校，2014.9.
- 57). 小澤芳子：認知症の看護，山形徳洲会現任教員教育計画・専門研修，山形徳洲会病院（山形県山形市），2014.9.
- 58). 片桐智子：山形の看護のこれまでとこれから一変わるものと変わらないもの一：平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，酒田市中心公民館（酒田市），2014.9.
- 59). 後藤順子：平成 26 年度介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会，岩手県社会福祉協議会（盛岡市），2014.9.
- 60). 後藤順子：平成 26 年度最上保健所市町村支援研修会，最上保健所（新庄市），2014.9.
- 61). 寺島美紀子：看護部研修会講師，山形県立中央病院（山形県山形市），2014.9.
- 62). 寺島美紀子：認定看護管理者セカンドレベル教育課程講師，秋田県看護協会（秋田県秋田市），2014.9.

- 63). 寺島美紀子：認定看護管理者セカンドレベル教育課程講師及び支援者，山形県看護協会（山形県山形市），2014.9.~10.
- 64). 南雲美代子：看護師職能研修会「キネステティクス体験会－優しい看護・介助のヒントを探そう！」講師，山梨県看護協会（山形県山形市），2014.9.
- 65). 平石皆子：小児看護の基礎知識② 病児・病後児の預かり，山形大学託児サポーター養成講座，山形大学（山形県山形市），2014.9.
- 66). 前田 隆：模擬授業講師，山形県立谷地高等学校，2014.9.
- 67). 遠藤恵子：研究のまとめ方・研究発表，山形県立中央病院（山形県山形市）2014.10.
- 68). 後藤順子：看護研究，新庄徳洲会病院（新庄市），2014.10.
- 69). 今野博之：テーマ「こころの健康－病気の理解と社会的支援－」，平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，伝国の杜（山形県米沢市），2014.10.
- 70). 寺島美紀子：看護部研修会講師，日本海総合病院（山形県酒田市），2014.10.
- 71). 寺島美紀子：認定看護管理者セカンドレベル教育課程講師，宮城県看護協会（宮城県仙台市），2014.10.
- 72). 豊田茉莉：性の健康教育，上山南中学校（山形県上市）2014.10.
- 73). 平石皆子：看護学入門－看護とは，看護職とは－，喜多方高等学校出張講義，喜多方高等学校（福島県喜多方市），2014.10.
- 74). 平石皆子：乳児家庭へのビジター訪問における注意点と効果，ホームスタートやまがた研修交流会，山形市総合福祉センター（山形県山形市），2014.10.
- 75). 井上京子：医療コミュニケーションセミナーin 東北講師，2014.11.
- 76). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第十小学校，2014.11.
- 77). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立南小学校，2014.11.
- 78). 片桐智子：説明会講師，山形県立山形北高等学校，2014.11.
- 79). 菊地圭子：いのちの授業，上市市立北中学校，2014.11.
- 80). 菊地圭子：思春期セミナー，山形県立山形工業高校学校，2014.11.
- 81). 後藤順子：第 24 回群馬県老人保健大会，桐生市民文化会館（桐生市），2014.11.
- 82). 後藤順子：鶴岡市地域包括支援センター主催，「平成 26 年度第 2 回鶴岡市医療と福祉の連携研修会」，出羽庄内国際村（鶴岡市），2014.11.
- 83). 後藤順子：平成 26 年度第 2 回管内新任期保健師等研修会，置賜保健所（米沢市），2014.11.
- 84). 豊田茉莉：第 5 回教員研究セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2014.11.
- 85). 沼澤さとみ：山形県理学療法士会吸引技術研修会講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2014.11.
- 86). 半田直子：平成 26 年度山形県理学療法士会「吸引技術研修会」インストラクター，2014.11.
- 87). 青木実枝：高校出張講義，北村山高等学校（尾花沢市），2014.12.
- 88). 後藤順子：「知っておきたい 女性の健康」，天童市健康センター（天童市），2014.12.
- 89). 後藤順子：庄内地区四老健症例研究発表会，余目商工ふれあい会館（庄内町），2014.12.
- 90). 小澤芳子：県立河北病院指導者会 講義「今どきの学生と臨床指導」，県立河北病院，2014.12

- 91). 豊嶋三枝子：山形発地元養成ナースプログラムキック・オフ・シンポジウム 座長，山形県立保健医療大学 2014.12.

② 公的機関等の委員

菅原京子

- ・ 日本看護系大学協議会，社員
- ・ 公立大学協会看護・保健医療部会総会，委員
- ・ 山形県看護教育協議会総会，委員
- ・ 全国保健師教育協議会東北・北海道ブロック会議，委員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員

前田邦彦

- ・ 山形県生涯学習文化財団，生涯学習指導者登録
- ・ 日本リンパ網内系学会，評議員
- ・ 日本樹状細胞研究会，世話人
- ・ 日本腎病理協会，世話人
- ・ Journal of Clinical & Experimental Hematopathology，世話人
- ・ 東北腎病理カンファレンス，世話人
- ・ 福島新潟山形血液スライドカンファレンス，世話人
- ・ Hematology Seminar in Fukushima，世話人
- ・ 悪性リンパ腫研究会，世話人
- ・ 山形乳腺画像病理研究会，世話人

豊嶋三枝子

- ・ 山形県看護師確保推進会議，委員
- ・ 山形県看護協会，山形支部委員会，委員
- ・ 山形県看護協会，看護師職能委員会，委員
- ・ 第3回日本放射線看護学会学術集会，企画・実行委員・査読委員
- ・ 第3回日本放射線看護学会学術集会，座長

前田 隆

- ・ 日本宇宙航空環境医学会，評議員
- ・ 日本公衆衛生学会，公衆衛生専門家試験委員

遠藤恵子

- ・ 山形県社会福祉審議会，委員
- ・ 山形市いのちの学習推進懇談会，委員
- ・ 助産師出向支援モデル事業実施協議会，委員
- ・ 日本看護学会－在宅看護－，実行委員長・抄録選考委員長
- ・ 日本母性衛生学会，評議員・査読委員
- ・ 北日本看護学会評議員・理事・査読委員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 日本母性看護学会，査読委員

小澤芳子

- ・ 日本認知症ケア学会誌，査読委員
- ・ 認知症ケア事例ジャーナル，査読委員
- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員

遠藤和子

- ・ 日本老年看護学会，生涯学習支援委員
- ・ 看護学科教育 FD マザーマップ開発専門家会議，委員
- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，専任査読者
- ・ 看護質的統合法(KJ法)研究会，東北・北海道地区支部長

後藤順子

- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 上山市クアオルト協議会，委員
- ・ 国保保健事業推進委員会，委員長
- ・ 山形県介護保険苦情処理委員会，委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 保健師ジャーナル，査読委員
- ・ 第45回日本看護学会-在宅看護-学術集会，座長

南雲美代子

- ・ 東北ひとにやさしく介助を考える会，代表世話人
- ・ 北日本看護学会，査読委員

青木美枝

- ・ 山形県社会福祉審議会，委員

- ・ 山形県看護協会，災害看護対策委員会，委員長
- ・ 山形県精神保健福祉審議会，委員
- ・ 日本災害看護学会ネットワーク活動調査調整部会，委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員

寺島美紀子

- ・ 山形県看護協会，認定看護管理者セカンド・サードレベル教育課程，運営委員
- ・ 大学コンソーシアムやまがた山形人材育成委員会，共同教育部会，委員
- ・ 第3回日本放射線看護学会学術集会，企画・実行委員会，委員
- ・ 日本小児看護学会，東北地方会実行委員会，委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員

井上京子

- ・ 「子育てするなら山形県」推進協議会，委員
- ・ 山形県献血推進協議会，委員
- ・ 山形県准看護師試験委員会・作題者会議，委員
- ・ 日本看護学会－在宅看護－学術大会抄録選考委員会，副委員長
- ・ 山形県看護協会学会委員会，委員長
- ・ 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本，山形理事
- ・ 日本看護学会－在宅看護－学術大会，査読委員・運営委員
- ・ 小児看護学会地方会，運営委員
- ・ 山形県看護研究学会，運営委員
- ・ 北日本看護学会，座長

梶理和子

- ・ 十七世紀英文学会東北支部事務局

沼澤さとみ

- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員
- ・ 准看護師試験委員会，委員
- ・ 保健医療大学・中央病院連絡協議会，委員
- ・ 日本放射線看護学会第3回学術集会，実行委員

平石皆子

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事
- ・ スウェーデン福祉研修・実習機関担当者招聘事業，企画全般担当

鈴木育子

- ・ 介護サービス苦情処理委員会，委員
- ・ 山形県在宅歯科医療連携室事業実行委員

半田直子

- ・ 認知症の人と家族の会 2014 年度北海道・東北ブロック会議，監査委員

菊地圭子

- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員
- ・ 山形県看護協会，特別委員会 性の健康を支援する委員会，委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事・実行委員
- ・ 山形県子ども・若者計画策定会議，委員

山田 香

- ・ 響き合いネットワーク山形 SP 研究会ワークショップ，事務局

志田淳子

- ・ 在宅かごねっと，事務局
- ・ 第 45 回日本看護学会在宅看護学術集会，査読委員
- ・ 第 41 回山形県公衆衛生学会，事務局

豊田茉莉

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

V. 外部資金取得

- 1). 菅原京子（研究代表者）：平成 23～25 年度 科学研究費助成事業（基盤研究（C））「フランスにおける『排除された人々』に対する A S S と開業看護師の連携の可能性」。課題番号 23610007。
- 2). 大月恵理子（研究代表者），高島えり子，坂上明子，林ひろみ，平石皆子，松原まなみ（研究分担者）：平成 24 年～27 年度 科学研究助成事業（基盤研究（C））「母体・胎児集中ケアのための研修プログラムの開発に関する研究」。課題番号 24593381。
- 3). 小澤芳子（研究代表者）：平成 24～26 年度 科学研究費助成事業（基盤研究（C））「若年認知症を親に持つ子どもへの支援システムの構築」。課題番号 24593522。
- 4). 小澤芳子（研究代表者）：平成 24～26 年度 三菱財団助成金事業「若年認知症を親に持つ子どもへの支援」。
- 5). 後藤順子（研究代表者）：平成 24 年～26 年度 科学研究費助成事業（基盤研究（C））「地域在住高齢者の生活機能の関連要因に基づく介護予防事業の実証的研究」。課題番号 24593445。

- 6). 箭川 修 (研究代表者), 梶理和子 (研究分担者): 平成 24 年~26 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「世界 (再) 創造の欲望 - 「長い 18 世紀」における出版文化と蒐集のポリティクス」. 課題番号 24520304.
- 7). 正木治恵 (研究代表者): 手島 恵, 長江弘子, 松本啓子, 坂井さゆり, 河井伸子, 遠藤和子 (共同研究者): 平成 24~26 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (B)) 「高齢者の豊かな最晩年を創出する終末期ケア質指標の開発」. 課題番号 24390503.
- 8). 山田 香: (研究代表者), 平成 24~26 年度 科学研究費助成事業 (若手研究 (B)) 「「リウマチとともに人生を切り拓く」リウマチ患者と配偶者への支援方法に関する研究」. 課題番号 2479445.
- 9). 遠藤和子 (研究代表者): 平成 25~27 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「食卓の営みに着目した看護モデルを用いた 2 型糖尿病女性の援助プログラムの開発」. 課題番号 25463394.
- 10). 大脇万起子 (研究代表者), 法橋尚宏, 鈴木育子 (研究分担者): 平成 25~29 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「保護者を対象とした子どもの発達障害の早期発見・早期支援を円滑にする看護方法の開発」. 課題番号: 25463498.
- 11). 梶理和子 (研究代表者): 平成 25 年~27 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「長い 18 世紀の女性リバタイン表象と共感に基づく親密圏の形成に関する学際的研究」. 課題番号 25370288.
- 12). 錢淑君 (研究代表者), 前田隆, 片桐智子, 他 (研究分担者): 平成 25 年~27 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「看護学生の「生活パターンと自覚症状の関係チャート」及び生活改善プロトコルの開発」. 課題番号 25463398.
- 13). 遠藤恵子: (研究代表者), 井上京子, 沼澤さとみ, 南雲美代子, 樋谷由美子, 山田 香, 高橋直美, 今野浩之 (共同研究者): 平成 26~28 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「看護学教育におけるコミュニケーション能力向上のためのループリック開発と実用化」. 課題番号 26463237.
- 14). 小澤芳子 (研究代表者): 平成 26 年度 太陽生命研究助成「在宅で認知症の人を看取る家族への支援方法の構築」.
- 15). 片桐智子 (研究代表者), 前田 隆, 丸山香織, 他 (研究分担者): 平成 26 年~28 年度 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 「看護基礎教育課程における統合実習の評価基準構築に向けた実践事例集の作成」. 課題番号 26463236.
- 16). 菊地圭子, 豊田茉莉, 平石皆子: 平成 26 年度 「山形県母性保健に関する委託研究助成」
- 17). 志田淳子 (研究代表者): 平成 26~29 年度 科学研究費助成事業 (若手研究 (B)) 「高校生のための子宮頸がん予防教育プログラムの開発と普及のためのネットワークの構築」.
- 18). 西村美智代, 小澤芳子: 平成 26 年度 大宮市研究助成「若年認知症の実態調査」.

VI. その他, 特記すべき事項

- 1). 遠藤恵子: ラジオモンスター「健康と看護」出演 (25 回放送), 2014.1~2014.12.
- 2). 豊田茉莉: ラジオモンスター「健康と看護」出演 (3 話), 2014.1~2014.8
- 3). 小澤芳子: 「若年認知症の実態調査」報告書, 2014.3.
- 4). 山口桂子, 白井千津, 河原宣子, 佐々木久美子, 菅原京子, 宮崎美砂子: 日本看護系大学協議会災害支援対策委員会, 日本看護系大学協議会防災マニュアル指針 2013. 日本看護系大学協議会, 2014.3.
- 5). 小澤芳子: 若年認知症の親を持つ子どもの集い (年 4 回), 埼玉県浦和市, 2014.5~2015.3.
- 6). 青柳 優 (事業推進代表者), 菅原京子 (事業推進責任者), 工藤千草 (事務担当者 主担当), 渡辺穰治 (事務担当者 副担当, 看護実践研究センターチームリーダー), 遠藤恵子 (学士課程教育チ

ームリーダー), 前田邦彦 (学士課程教育チームメンバー、相互理解連携論の責任者), 遠藤和子 (学士課程教育チームメンバー、ジェネラリズム看護論の責任者), 槌谷由美子 (学士課程教育チームメンバー、ICT活用チームメンバー), 井上京子 (リカレント教育チームリーダー), 高橋直美 (リカレント教育チームメンバー、学士課程教育チームメンバー), 後藤順子 (看護研究相談・支援チームリーダー、地元論の責任者), 橋本美香 (ICT活用チームリーダー), 今野浩之 (ICT活用チームメンバー、リカレント教育チームメンバー), 豊嶋三枝子 (人事交流チームリーダー), 佐藤志保 (本事業の専任教員[看護学科特任講師]), 井上美樹 (本事業の専任職員): 山形発、地元ナース養成プログラム事業推進委員会, 2014.7~.

- 7). 菅原京子: ラジオモンスター「山形発、地元ナース養成プログラム」出演, 2014.7.
- 8). 前田邦彦: 第10回腎病理夏の学校, チューター, 神戸, 2014.8.
- 9). 寺島美紀子: ラジオモンスター「特定行為にかかる看護師」出演, 2014.10.
- 10). 菅原京子, 後藤順子, 鈴木育子, 志田淳子, 今野浩之, 柴田ふじみ, 内田勝雄: 基礎代謝等に注目した研究, 第73回日本公衆衛生学会総会展示, 栃木県総合文化センター(宇都宮市), 2014.11.
- 11). 菅原京子, 川尻洋美: 第19回日本難病看護学会学術集会 公開シンポジウムI. 日本難病看護学会誌 19(2), 127-127, 2014.12

理学療法学科
(2014 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 伊橋光二，第4章 バイタルサイン。相川英三総監訳。リハビリテーション—評価と治療—。東京：西村書店；2014。81-109。
- 2). 伊橋光二，電気刺激療法。石川 齊 他（編）。理学療法技術ガイド 第4版。東京：文光堂；2014。329-335。
- 3). 神先秀人，赤塚清矢，骨の構造と機能。市橋則明（編）。運動療法学 障害別アプローチの理論と実際 第2版。東京：文光堂；2014。43-54。
- 4). 鈴木克彦，第11章 歩きのメカニズム。舟波真一，山岸茂則（編）。運動の成り立ちとは何か，理学療法・作業療法のための BiNI Approach。東京：文光堂；2014。114-130。
- 5). 丹野克子，第3部 評価とアセスメント①処方とケアプラン。伊藤隆雄，齊藤秀之，有馬慶美（編）。図解訪問理学療法技術ガイド 訪問の場で必ず役立つ実践のすべて。東京：文光堂；2014。94-180。
- 6). 真壁 寿，第2章 パーキンソン病，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症。網本 和，長澤 弘（編）。理学療法チェックリスト 第2版第1刷。東京：三輪書店；2014。199-216。

② 原著論文等・総説

- 1). Naganuma M, Sotokawa T, Fujita T, Sato T, Suzuki K, Akiyama T, Narita A, Nakano H, Fujii H, Nito M, Hashizume W, Naito A. Changes of wrist motion range by changing forearm position in normal men. Structure and Function. 2014; 13: 8-16.
- 2). Sotokawa T, Fujita T, Sato T, Suzuki K, Sagae M, Nakano H, Naganuma M, Narita A, Fujii H, Nito M, Hashizume W, Naito A. Changes of wrist -bending force by changing forearm position in men. Structure and Function. 2014; 13: 2-7.
- 3). 大羽明美，百瀬公人，齋門良紀，伊橋光二，高齢者におけるバランス障害と理学療法。理学療法ジャーナル。2014；48：33-39。
- 4). 神先秀人，池添冬芽，永瀬外希子。転倒・骨折のエビデンス。日本臨牀。2014；72：1827-1833。
- 5). 清重佳郎。掌側ロックングプレート；Condylar stabilizing 法。MB Orthopaedics。2014；27（1）：47-52。
- 6). 今野太陽，藤原裕太，真壁 寿。聴覚および視覚刺激が健常成人の後方ステップ動作に与える影響。山形保健医療研究。2014；17：25-32。
- 7). 高橋俊章，赤塚清矢，岩田好子，小関和幸，菊池みき，榎本敏明，三瀧英樹，吉田京子，林 知明，今川英俊。山形県におけるリハビリテーション提供に関する報告—在宅医療におけるリハビリテーション提供を中心に—。山形理学療法学。2014；10：53-63。
- 8). 丹野克子。移乗介助のためのボディメカニクス。認知症ケアジャーナル。2014；6(4)：56-448。
- 9). 横山寛子，中野渡達哉，阿部綾香，高橋宏彰，永峯 悠，齊藤聡久，嶋原竜司，佐藤友梨花，矢作拓也，鎌田宏之，渡邊好孝。人工股関節全置換術後早期における実用的歩行機能に関連する身体機能的因子について—股関節可動域と疼痛に着目して—。東北理学療法学。2014；26：118-123。

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Suzuki A, Takahashi Y, Nito M, Suzuki K, Fujii H: Differences of visual axis and pupil diameter between robotic feeding and self-feeding in healthy subjects, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 2). Makabe H, Ota T, Saito S: Speed-dependent changes of lower limb coordination in chronic stroke patients with slight paralysis during over-ground walking. 20th Congress of the international society of Electrophysiology and kinesiology, Roma, Italy, July 2014.
- 3). Suzukamo Y, Wu L, Okii A, Nakanowatari T, Izumi S, Suga T: The influence of social interaction to life space in the patients after total hip arthroplasty. 4th AOCPRM, Thailand, December 2014.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 金子亮太郎, 中野渡達哉, 渡邊好孝: 簡易身体機能検査項目の検討ー介護予防通所リハビリテーション要支援者の変化についてー. 第 18 回宮城県理学療法学会大会, 宮城県仙台市, 2014.2
- 2). 嶋原竜司, 中野渡達哉, 高橋宏彰, 永峯 悠, 阿部綾香, 齋藤聡久, 横山寛子, 渡邊好孝: 人工股関節置換術後の機能的脚長差を計測するための Block test の妥当性の検討ーテープメジャーと X 線学的指標との関連性ー. 第 18 回宮城県理学療法学会大会, 宮城県仙台市, 2014.2
- 3). Nito M, Hashizume W, Suzuki K, Naito A: Inhibition from the flexor carpi radialis to the brachioradialis motoneurone pool in humans. 第 119 回日本解剖学会総会・全国学術集会, 栃木県下野市, 2014.3
- 4). 嶋原孝博, 真壁 寿: ヒラメ筋における Ia 相反抑制と Ib 抑制が筋緊張に及ぼす影響. 第 49 回日本理学療法学会大会, 神奈川県横浜市, 2014.5
- 5). 清重佳郎: 殿筋群の脂肪変性は高齢者の転倒危険因子である. 第 87 回日本整形外科学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2014.5
- 6). 玉木康信, 清重佳郎: MRI でのみ診断が可能であった大腿骨転子部骨折の特徴. 第 87 回日本整形外科学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2014.5
- 7). 中野渡達哉, 鈴嶋よしみ, 高橋宏彰, 永峯 悠, 阿部綾香, 齋藤聡久, 横山寛子, 嶋原竜司, 佐藤友梨花, 鎌田宏之, 出江紳一: 人工股関節全置換術後の機能的脚長差に対する運動療法または補高装具の効果ー無作為比較試験ー. 第 49 回日本理学療法学会大会, 神奈川県横浜市, 2014.5
- 8). 八幡拓真, 真壁 寿: 部分免荷トレッドミル歩行が脳卒中患者の下肢協調性に及ぼす影響. 第 49 回日本理学療法学会大会, 神奈川県横浜市, 2014.5
- 9). 井上勝文, 神先秀人, 鈴木克彦, 引地信博: 腰痛症患者における足部形態および脊柱可動範囲の特徴とインソール装着による効果. 第 23 回山形県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6
- 10). 浦山 樹, 神先秀人, 高橋俊章: 健常女性高齢者の座位姿勢における骨盤前後傾角度と脊柱湾曲角及び脊柱可動性との関連性. 第 23 回山形県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6
- 11). 沖井 明, 鈴嶋よしみ, 荒井佐和子, 中野渡達哉, 菅 俊光: 転倒関連自己効力感は人工股関節置換術 (THA) の Minimally Important Difference (MID) に関連する. 第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 愛知県名古屋市, 2014.6
- 12). 黒田昌宏, 早坂奈緒子, 鈴木孝氏, 山口広樹, 渡辺浩太, 荒井正志, 吉田謙介, 兩宮亮二, 田中基隆, 今野珠美, 高橋俊章: 臨床教育に関わる意識調査と今後の課題ーアンケート結果からー. 第 23 回山形

- 県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6
- 13). 慶徳民夫, 丹野克子, 武田克子: 自助具適応者のアウトリーチプロセス-介護支援専門員を介した事例より-. 第4回日本訪問リハビリテーション協会学術集会, 熊本県熊本市, 2014.6
 - 14). 菅 俊光, 沖井 明, 鈴嶋よしみ, 中野渡達哉: 下肢人工関節置換患者において療法士に対しておこなった転倒関連自己効力感に関する教育の効果について. 第51回日本リハビリテーション医学会学術集会, 愛知県名古屋市, 2014.6
 - 15). 高橋俊章:【特別講演】理学療法を取り巻く現状と自己研鑽. 第23回山形県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6
 - 16). 高橋裕香, 真壁 寿: T字杖歩行がストライドインターバルの変動に及ぼす影響. 第23回山形県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6
 - 17). 武田美咲, 鈴木克彦: 着座動作における前方空間の制限が下肢・体幹に与える影響. 第23回山形県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6.
 - 18). 山田智美, 鈴木克彦: 前方空間の制限が便座からの起立と着座動作に及ぼす影響. 第23回山形県理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.6.
 - 19). 渡辺早織, 内田勝雄, 永瀬外希子, 榎本崇紀: 座位における体幹前後傾が呼吸循環機能および自立神経活動に与える影響, 第23回体力医学会東北地方会, 福島県福島市, 2014.6
 - 20). 畑 亮輔, 白澤政和, 増田和高, 米澤麻子, 白木裕子, 山田圭子, 丹野克子, 吉江 悟, 高砂裕子: ケアマネジメント実践による要介護者等の状況変化の分析 要介護者等に対するケアマネジメント開始から4年間の縦断調査を基に. 日本ケアマネジメント学会第13回研究大会, 新潟県三条市, 2014.7
 - 21). 増田和高, 畑 亮輔, 白木裕子, 山田圭子, 高砂裕子, 吉江 悟, 丹野克子, 米澤麻子, 白澤政和: 介護保険利用者の生活状態に対する「利用者本人の評価」と「介護支援専門員の評価」の一致度に関する研究. 日本ケアマネジメント学会第13回研究大会, 新潟県三条市, 2014.7
 - 22). 神先秀人: 教育改善の効果判定方法. 第15回東北理学療法教育研究会, 山形県山形市, 2014.8
 - 23). Nito M, Hashizume W, Suzuki K, Sato T, Naito A: Inhibition from the brachioradialis to the flexor carpi radialis motoneurone pool in humans. 第37回日本神経科学大会, 神奈川県横浜市, 2014.9.
 - 24). 神先秀人, 永瀬外希子, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 高橋俊章, 真壁 寿, 伊橋光二: 歩行におけるフォアフットロッカーの生体力学的分析. 第69回日本体力医学会大会, 長崎県長崎市, 2014.9
 - 25). 千葉 登, 南澤忠儀: 脳卒中アスリートのランニング動作の運動学的特性. 第25回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
 - 26). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫, 竹原 敦: 山形県における保健医療連携協働の現状についての調査. 第7回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 新潟県新潟市, 2014.9
 - 27). 池田拓洋, 真壁 寿: 長期入院統合失調症患者の筋力, 歩行能力-同年代との比較と入院期間による差異-. 第12回精神心理領域理学療法セミナー, 東京都大田区, 2014.10
 - 28). 慶徳民夫, 丹野克子, 千葉 登, 有馬喜代子: 住環境の変化が生活行為に及ぼす影響-既存住宅に縁側を設置した5事例の考察-. 第25回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.10
 - 29). 池田拓洋, 真壁 寿: 当院における長期入院統合失調症患者の身体機能. 第32回東北理学療法学会大会, 山形県山形市, 2014.11
 - 30). 伊橋光二:【教育講演】理学療法の未来を考える-学術活動の発展に向けて-. 第33回関東甲信越理学療法学会, 千葉県千葉市, 2014.11
 - 31). 海藤扇早, 高橋俊章, 佐々木愛, 浜島利英: 円背姿勢における咀嚼・嚥下時の運動分析. 第32回東北

理学療法学会大会，山形県山形市，2014.11

- 32). 神先秀人：【エキスパートセミナー】エビデンスに基づく高齢者の転倒・骨折予防。第32回東北理学療法学会大会，山形県山形市，2014.11
- 33). 北林宏子，真壁 寿：電気刺激による耐痛閾値と自律神経活動との関係。第18回日本福祉工学会学会講演会，岩手県盛岡市，2014.11
- 34). 佐々木愛，高橋俊章，海藤扇早，浜島利英：端座位における前方リーチ動作時の足部荷重量と下肢筋活動。第32回東北理学療法学会大会，山形県山形市，2014.11
- 35). 中野渡達哉，鈴嶋よしみ，菅 俊光，沖井 明，神先秀人，高橋宏彰，佐々木彩華，出江紳一：人工股関節置換術後の脚長差が健康関連 QOL に及ぼす影響。第32回東北理学療法学会大会，山形県山形市，2014.11
- 36). 早坂慎也，鳥 和之，高橋俊章，岩井章洋，安倍恭子，佐藤啓壽，芳野 岳，平山千尋，菊池 豪，松村崇徳，内野孝紀：介護予防推進キャンペーンにおける山形県理学療法士会の取り組み。第32回東北理学療法学会大会，山形県山形市，2014.11
- 37). 蓬田伸一：【特別講演】創薬技術の進歩と今後の展望。第4回基礎科学をもとにした Co-medical 研究会，山形県山形市，2014.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 真壁 寿：第16回東北理学療法教育研究会，大会長，山形県山形市，2014.8

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 赤塚清矢：検査測定・評価。山形県立山辺高等学校福祉科，2014.2
- 2). 中野渡達哉：理学療法各論。山形県立山辺高等学校福祉科，2014.2
- 3). 永瀬外希子：リハビリテーション概論。山形県立山辺高等学校福祉科，2014.2
- 4). 高橋俊章：協会組織と生涯学習システム。山形県理学療法士会生涯学習部研修会，2014.5
- 5). 真壁 寿：神経筋系理学療法学。首都大学東京非常勤講師，2014.5
- 6). 高橋俊章：理学療法職能団体の災害支援活動。平成26年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学，2014.6
- 7). 丹野克子：ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理。一般社団法人山形県介護支援専門員協会主催山形県介護支援専門員更新研修・専門研修，山形県山形市，2014.6
- 8). 高橋俊章：介護予防の効果的な取り組み。山形県理学療法士会公開講座，山形県山形市，2014.7
- 9). 丹野克子：ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理。一般社団法人山形県介護支援専門員協会主催山形県主任介護支援専門員研修，山形県山形市，2014.7
- 10). 丹野克子：仕事と介護の両立のために～知っておきたいポイント。山形大学主催男女共同参画セミナー，山形県山形市，2014.7
- 11). 南澤忠儀：福島県立福島東高等学校出前講義，2014.7

- 12). 鈴木克彦：エクササイズ・腰痛予防。公立学校共済組合主催「こころと体のリフレッシュ講座」，真室川町立真室川小学校，2014.8
- 13). 清重佳郎：ロコモティブシンドロームとは何か。ロコモ予防体操インストラクター養成講習会，山形県天童市，2014.9
- 14). 清重佳郎：ロコモティブシンドローム。平成 26 年度小白川やすらぎ荘事業 健康講話，山形県山形市，2014.9
- 15). 清重佳郎：ロコモティブシンドローム。平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県酒田市，2014.9
- 16). 丹野克子：介護支援専門員と地域包括支援センターの更なる連携を図るために一地域包括支援センター活用術一。山形市主催，山形県山形市，2014.9
- 17). 中野渡達哉：ティーチングとコーチング。山形県理学療法士会研修会，山形県山形市，2014.9
- 18). 赤塚清矢，中野渡達哉：運動負荷試験の行い方。山形県立保健医療大学県内医療従事者講習会，山形県立保健医療大学，2014.10
- 19). 清重佳郎：特別講演「手の外科」。第 10 回山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会「ちとせ会」，山形県山形市，2014.10
- 20). 丹野克子：福島県立喜多方高校「大学の先生による出張講義」，2014.10
- 21). 赤塚清矢：真室川町介護予防事業（一次予防事業）講師，2014.11
- 22). 神先秀人：山形県ロコモ予防インストラクター養成講習会講師，山形県天童市，2014.11
- 23). 清重佳郎：日常診療における小児整形とスポーツ障害。第 15 回南鳥海整形外科医会，山形県酒田市，2014.11
- 24). 鈴木克彦：気軽にできる！肩こり・腰痛予防講座。公立学校共済組合主催「こころと体のリフレッシュ講座」，南陽市立中川小学校，2014.11
- 25). 鈴木克彦：気軽にできる！肩こり・腰痛予防講座。公立学校共済組合主催「こころと体のリフレッシュ講座」，山形県村山市，2014.11
- 26). 丹野克子：認知症について。社会福祉法人みゆき会みゆき会病院主催職員研修会，山形県上市市，2014.11
- 27). 中野渡達哉：大学進学説明会，山形北高校，2014.11
- 28). 真壁 寿，神先秀人，南澤忠儀：臨床動作筋電図と動作解析の基礎。山形県立保健医療大学県内医療従事者講習，山形県立保健医療大学，2014.11
- 29). 真壁 寿，神先秀人，南澤忠儀，赤塚清矢，永瀬外希子，中野渡達哉：平成 26 年度スポーツ医・科学支援事業メディカルチェック，山形県立保健医療大学，2014.11/2014.12
- 30). 赤塚清矢：統計方法論。山形県理学療法士会生涯学習部研修会，2014.12

② 公的機関等の委員

真壁 寿

- ・ 理学療法学，査読委員
- ・ 全国理学療法学術大会演題発表，査読委員
- ・ 福祉工学会，査読委員

- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員

伊橋光二

- ・ 日本理学療法士学会運営審議会，委員
- ・ 日本理学療法士協会学会検討特別委員会，委員長
- ・ 日本リハビリテーション教育評価機構，評価委員
- ・ 大学基準協会大学評価分科会，委員
- ・ 全国大学理学療法教育研究会，理事
- ・ 第 50 回（2015 年）日本理学療法学会大会準備委員
- ・ 第 52 回（2017 年）日本理学療法学会大会大会長

神先秀人

- ・ 理学療法学会（日本理学療法士協会発行），編集委員
- ・ 第 50 回日本理学療法士学会学術集会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，倫理委員会委員長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 公立大学協会公立大学政策・評価研究センター連携研究員

清重佳郎

- ・ Editorial Board, Hand Surgery Asian volume
- ・ reviewer, Geriatrics and Gerontology International
- ・ reviewer, Archives of Gerontology and Geriatrics
- ・ 日本手外科学会社会保険等委員会，委員

鈴木克彦

- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，学術局長
- ・ 山形県理学療法士会，学術誌部担当理事
- ・ 山形県理学療法士会，白書委員長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会編集委員長
- ・ 第 52 回（2017 年）日本理学療法学会大会準備委員長

高橋俊章

- ・ 日本理学療法士協会，代議員

- ・ 日本理学療法士協会，士会強化検討特別委員会委員
- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，理事
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，会長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県対脳卒中治療研究会，顧問
- ・ 山形県福祉人材センター運営委員
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，評議員・東北地域部会委員・山形県世話人
- ・ 認知症ケア事例ジャーナル，査読委員
- ・ 認知症ケア学会誌，査読委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会，委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員
- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，会長
- ・ 山形県介護支援専門員協会，理事
- ・ 山形県理学療法士会，学術局学術誌部委員
- ・ 山形県理学療法士会，教育局教育部委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形市障害程度区分判定審査会，委員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会，東北ブロック協議会学術局学術大会部，部長
- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，理事・事務局長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士協会，東北ブロック協議会事務局長
- ・ 第 52 回（2017 年）日本理学療法学会大会準備委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員

V. 外部資金取得

- 1). 神先秀人（研究代表者），伊橋光二，真壁 寿，高橋俊章，南澤忠儀，赤塚清矢，永瀬外希子（共同研究者）。足部ロッカー機能の運動力学的分析。（2012～2014 年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：24500596。
- 2). 真壁 寿（研究代表者），神先秀人，南澤忠儀，赤塚清矢（共同研究者）。非線形解析による歩行ダイナミクスの評価とその臨床的応用に関する研究。（2014～2017 年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：26350620。
- 3). 南澤忠儀（研究代表者），真壁 寿，千葉 登，（共同研究者）。立位時の身体動揺を利用した簡便な自律神経機能評価方法の開発。（2014～2017 年度）科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号：26560277。

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 清重佳郎：「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議（厚労省審議会）」区域静脈麻酔用 0.5%キシロカイン（メチルバラペン無添加）の”開発”承認 及び 新技術として区域静脈麻酔の外保連試案への収載（外保連麻酔委員会）
- 2). ケアマネジメント QOL 研究会（研究代表者；白澤政和。委員；白木裕子，高砂裕子，山田圭子，高瀬義昌，岸田宏司，吉江 悟，丹野克子，増田和高，畑 亮輔）。介護支援専門員の資質の向上と今後のあり方に関する調査研究 ケアマネジメントに関するアンケート調査結果報告書。2014.3
- 3). 丹野克子。認定ケアマネジャーリレートーク第 11 回ケアマネジャーの進歩。高齢者住宅新聞。2014 年 6 月 18 日号。高齢者住宅産業新聞社。
- 4). 永瀬外希子。コラム。内山 靖（編）。理学療法学序説。東京：医学書院；2014。45。
- 5). 三和真人，雄賀多聡，竹内弥彦，堀本佳誉，大谷拓哉，伊橋光二，真壁 寿，神先秀人，赤塚清矢。電気刺激による筋疲労と深部温度変化に関する研究 筋線維伝導速度より。千葉県立保健医療大学紀要。5(1)：110。

作業療法学科
(2014年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 慶徳民夫. 第1部 地域における日常生活活動の捉え方. 藤井浩美, 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 33-40.
- 2). 佐藤寿晃. 第1部 身体障害領域における日常生活活動のとらえ方. 藤井浩美, 小山内孝雄, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 9-13.
- 3). 佐藤寿晃. 第2部 移乗動作, 整容動作, 更衣動作. 藤井浩美, 小山内孝雄, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 59-63, 76-82, 83-89.
- 4). 佐藤寿晃. 第3部 脊髄損傷. 藤井浩美, 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 165-172.
- 5). 佐藤寿晃, 森直樹, 千葉登. 付録. 藤井浩美, 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 296-310.
- 6). 千葉登. 第2部 移動動作, 入浴動作. 藤井浩美, 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 64-70, 96-100.
- 7). 千葉登. 第3部 脳血管障害. 藤井浩美, 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 158-164.
- 8). 平山和美. 計算ができない. 右下肢のびりびり感. 鈴木匡子 (編). 症例で学ぶ高次脳機能障害 病巣部位からのアプローチ. 東京: 中外医学社; 2014. 161-167, 242-249.
- 9). 平山和美. 駐車場に車を入れるとき, ずれた. 字が書けない. 鈴木匡子 (編). 症例で学ぶ高次脳機能障害 病巣部位からのアプローチ. 東京: 中外医学社; 2014. 101-107.
- 10). 平山和美. 物を見ても何かわからない. 字が読めない. 顔を見ても誰かわからない. 色がなく白黒の世界に見える. 鈴木匡子 (編). 症例で学ぶ高次脳機能障害 病巣部位からのアプローチ. 東京: 中外医学社; 2014. 190-197.
- 11). 藤井浩美 (編著). 第1部 日常生活活動の定義と分類. 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 2-5.
- 12). 藤井浩美 (編著). 第2部 定義・基礎知識, トイレ (排泄) 動作. 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 42-46, 90-95.
- 13). 森直樹. 進行性筋ジストロフィー症. 福田恵美子, 加藤寿宏 (編). 標準作業療法学 発達過程作業療法学 第2版. 東京: 医学書院; 2014.
- 14). 森直樹. 第3部 重症心身障害. 藤井浩美, 小山内隆生, 黒淵永寿 (編). 日常生活活動の作業療法. 東京: 中央法規; 2014. 245-254.

② 原著論文等・総説

- 1). Kafuku T, Fujii H, Kimura Y, Fujikura M, Fukuda E. Functional significance of a sit-to-stand by hip abduction with external rotation angle. Asian J Occup Ther. 2014; 10: 1-8.
- 2). Naganuma M, Sotokawa T, Fujita T, Sato T, Suzuki K, Akiyama T, Narita A, Nakano H, Fujii H, Nito M, Hashizume W, Naito A. Changes of wrist motion range by changing forearm position in normal men. Structure and Function. 2014; 13(1): 8-16.
- 3). Sotokawa T, Fujita T, Sato T, Suzuki K, Sagae M, Nakano H, Naganuma M, Narita A, Fujii H, Nito M, Hashizume W, Naito A. Changes of wrist-bending force by changing forearm position in men. Structure and Function. 2014; 13(1): 17-23.

- and Function. 2014; 13(1): 2-7.
- 4). Shoji Y, Nishio Y, Baba T, Uchiyama M, Yokoi K, Ishioka T, Hosokai Y, Hirayama K, Fukuda H, Aoki M, Hasegawa T, Takeda A, Mori E. Neural substrate of cognitive subtypes in Parkinson's disease: a 3-year longitudinal study. PLoS One 2014; 9: e110547.
 - 5). Yokoi K, Nishio Y, Uchiyama M, Shimomura T, Iizuka O and Mori E. Hallucinators find meaning in noises: Pareidolic illusions in dementia with Lewy bodies. Neuropsychologia. 2014; 56: 245-254
 - 6). 池田 歩, 境 信哉, 星有理香, 桜庭 聡, 吉田雅紀, 平元 東, 加藤光広, 八田達夫, 平山和美. 重症心身障害児(者)を対象にした大脳性視覚障害重症度評価スケールの開発. 日本重症心身障害学会誌. 2014 ; 39 : 397-404.
 - 7). 川勝祐貴, 佐々木俊二, 千葉 登, 石井 洋. 生活史に基づく役割獲得の支援が対人要因に与える影響. 認知症ケア事例ジャーナル. 2014 ; 7(2) : 144-151.
 - 8). 小西有美子, 椿野幸子, 仁藤充洋, 佐藤寿晃. Pusher 症状を呈する急性期脳卒中者における臀部, 足底部圧と日常生活活動との関係. 山形県作業療法士会誌. 2014 ; 12 (1) : 13-17.
 - 9). 鈴木由美, 林 雅弘, 藤井浩美. 頸椎症性脊髄症者に対する作業療法—対象者に見られる上肢機能と日常生活活動の関連—. 山形県作業療法士会誌, 2014 ; 12 (1) : 18-27.
 - 10). 千葉 登. 障がい者スポーツ—パラトライアスロン報告—. 山形県作業療法学会誌. 2014 ; 12 (1) : 65-70.
 - 11). 平山和美, 遠藤佳子, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 知覚型触覚性失認. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 360-362
 - 12). 平山和美, 遠藤佳子, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察: 自己身体定位障害. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 1086-1088
 - 13). 平山和美, 遠藤佳子, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察: 触覚性失認の診察. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 724-726
 - 14). 平山和美, 遠藤佳子, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察: 聴覚認知障害の診察. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 12-14
 - 15). 平山和美, 金子隆生, 高橋由衣. 高次脳機能障害の理解と診察: 観念運動性失行. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 1334-1336
 - 16). 平山和美, 木内真美子, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 行為の解剖と生理—できなくなる行為障害の背景. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 852-854
 - 17). 平山和美, 鈴木由美, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察: 行為の実行に関連する脳領域の MRI による同定. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 972-974
 - 18). 平山和美, 西尾慶之, 五味幸寛. 高次脳機能障害の理解と診察: 多様式失認. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 608-610
 - 19). 平山和美, 目黒祐子, 遠藤佳子. 高次脳機能障害の理解と診察: 観念性失行. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 1212-1214
 - 20). 平山和美, 山田浩史, 鈴木由美. 高次脳機能障害の理解と診察: 連合型触覚性失認. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 480-482
 - 21). 平山和美, 横井香代子, 木内真美子. 高次脳機能障害の理解と診察: 体性感覚認知関連領域の MRI による同定. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 250-252
 - 22). 平山和美, 横井香代子, 鈴木由美. 高次脳機能障害の理解と診察: 体性感覚認知の解剖と生理. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 132-134
 - 23). 藤井浩美, 鈴木由美, 林 雅弘. 頸椎症性頸部脊髄症者のつまみ力回復の特徴. 山形県作業療法士会

誌, 2014 ; 12(1) : 4-12.

- 24). 横井香代子, 平山和美. 失認—What's new. 視覚失認. 相貌失認. Clinical Neuroscience. 2014 ; 32 : 161-163

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Fujii H, Suzuki Y, Hayashi M: Recovery of pinch strength in cervical spondylotic myelopathy patients using bottle cap opening motion, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 2). Fujikura M, Fujii H, Kafuku T, Kimura Y, Fukuda E: Characteristics of sit-to-stand movement by hemiplegic subjects from a toilet seat using a one-point cane, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 3). Fujishima K, Izumida Y, Fujikura M, Fujii H: Relation between cane weight distribution and door opening method during door opening by hemiplegic subjects with a one-point cane gait, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 4). Inoue K, Fujii H, Keitoku T, Goto J, Hirayama K: Disorder of color recognition in dementia with Lewy bodies, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 5). Izumida Y, Fujishima K, Fujikura M, Kafuku T, Fujii H: Influence that difference of unilateral knee joint flexion angles gives to Sit-to-stand movement, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 6). Konishi Y, Tsubakino S, Nito M, Fujii H, Sato T: Characteristics of sitting balance during reaching in stroke patients with Pusher syndrome using a pressure distribution measuring system, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 7). Koyama K, Takahashi R, Ishikawa H, Anzai K and Yokoi K: Understanding the Role of the Kawa Model in Case Studies —From the experience of the Great East Japan Earthquake. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 8). Mori N, Kurosawa H, Chiba N, Keitoku T, Fukuda E: Relationships among respiratory pattern, spinal deformity, chest surface parameters, and motor function, in patients with severe motor and intellectual disabilities syndrome. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 9). Nabeya R, Sato T, Fujii H: Effects of reach distance before and after circular trunk movement assessed using non-paralytic upper limb in hemiplegic subjects, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 10). Nakai M, Fujii H, Inoue K, Kinai M, Hirayama K: Double dissociation between fixations to optic flow and fixations to static stimuli, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 11). Nishide Y, Takaki K, Yoshida A, Fujii H, Jinnai D: Progressions in the Japanese Association of Occupational Therapists post-qualification education system from 2003 to 2012: a certification and specialization framework, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 12). Sasaki S, Suzuki Y, Nito M, Kawakatsu Y, Fujii H: Contribution between visual axis and upper extremity motion time during eating in the healthy subjects, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.

- 13). Sato T, Nabeya R, Fujii H: Relations between reach distance and center of pressure distance for multi-directional reach in hemiplegic subjects, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 14). Shimura N, Hirashimizu M, Satake S, Fujii H, Hirayama K: Visual axis of individuals with autism spectrum disorder during joint attention task, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 15). Suzuki A, Takahashi Y, Nito M, Suzuki K, Fujii H: Differences of visual axis and pupil diameter between robotic feeding and self-feeding in healthy subjects, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 16). Takaki K, Nishide Y, Jinnai D, Fujii H, Imadera C: Importance of Authorized Occupational Therapists in Japanese Association of Occupational Therapists, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.
- 17). Tsubakino S, Kondo R, Sato T, Fujii H: First-time occupational therapy evaluation factors affecting outcomes in acute stroke patients, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Yokohama, June 2014.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 佐藤孝史, 今田雅人, 安達ゆみ, 小林真司, 佐藤寿晃: 高齢者大腿骨近位部骨折術後の入浴, 清拭動作の困難度. 第23回回復期リハビリテーション病棟協会研究大会, 愛知県名古屋市, 2014.2
- 2). 神谷哲司・平野幹雄・平井美弥・梅宮れいか・足立智昭・佐竹真次: 【シンポジウム】東日本大震災後の継続的な心の支援の必要性について－被災地在住の心理学者による3年間の振り返りを通じて－. 日本発達心理学会第25回大会, 京都府京都市, 2014.3
- 3). 佐竹真次: 男性は女性をどれだけ見つめてよいか ASD青年の回答. 日本発達心理学会第25回大会, 京都府京都市, 2014.3
- 4). 佐藤寿晃, 横山春花, 大類璃奈, 藤川翔太, 八巻通安: ホルター型心電計を用いた覚醒時と睡眠時の心拍変動の比較. 第22回山形県作業療法学会, 山形県東根市, 2014.5
- 5). 鈴木由美, 藤井浩美, 林 雅弘: 頸椎症性脊髄症者のつまみ力調節能－手指痙縮と巧緻動作との関連－. 第22回山形県作業療法学会, 山形県東根市, 2014.5
- 6). 八巻通安: 動脈硬化と睡眠の質. 第13回山形心臓リハビリテーション研究会, 山形県山形市, 2014.5
- 7). 慶徳民夫: 自助具適応者のアウトリーチプロセス－介護支援専門員を介した事例より－. 第4回日本訪問リハビリテーション協会学術大会, 熊本県熊本市, 2014.6
- 8). 笹井妙子, 井上雄一, 横井香代子, 西尾慶之, 森悦朗: 【シンポジウム】パラソムニアの臨床研究のシンポジウム睡眠行動障害(RBD)患者におけるパレイドリア・テストを用いた幻視症状の検討. 日本睡眠学会第39回定期学術集会, 徳島県徳島市, 2014.7
- 9). 椿野幸子, 近藤 礼, 佐藤寿晃, 藤井浩美: 急性期脳卒中患者の作業療法評価から見た転帰因子. 第2回全国作業療法学会大学院ゼミナール, 山形県山形市, 2014.8
- 10). 井上 香, 八巻通安, 玉井 顕, 平山和美: レビー小体型認知症における色認知障害－Alzheimer's diseaseとの比較－. 第25回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 11). 慶徳民夫, 丹野克子, 千葉 登, 有馬喜代子: 住環境の変化が生活行為に及ぼす影響－既存住宅に縁側を設置した5事例の考察－. 第25回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 12). 佐々木学: 独立成分分析を用いた臨床場面記録と解析について. 第25回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9

- 13). 佐藤孝史, 神先秀人, 佐藤寿晃: 小型加速度センサを用いた側方またぎ動作時における支持脚の動揺量. 第 8 回日本作業療法研究学会, 愛知県名古屋, 2014.9.
- 14). 佐藤寿晃, 藤川翔太, 八巻通安: 24 時間 Holter 型心電計を用いた睡眠時と活動時の心拍変動の比較. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 15). 鈴木温子, 高橋由衣, 藤井浩美: 食事支援ロボットおよび介助者による介助摂食時における視線と瞳孔径推移. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 16). 鈴木由美, 鈴木温子, 高橋由衣, 佐々木俊二, 藤井浩美: 片麻痺者における摂食動作中の臨界視点の特徴. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 17). 高橋由衣, 鈴木温子, 仁藤充洋, 内田勝雄, 藤井浩美: 健康成人における摂食動作中の視線の機能的意義. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 18). 千葉 登, 南澤忠儀: 脳卒中アスリートのランニング動作の運動学的特性. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 19). 椿野幸子, 小西有美子, 鈴木絵莉, 藤井浩美: 急性期脳卒中患者の初回バーサルインデックスを指標とした自宅退院に関わる要因. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 20). 藤井浩美, 高橋 輝, 佐藤諒平, 高橋由衣, 鈴木温子: 触覚センサを用いた母指と示指の指腹つまみ力測定信頼度. 第 25 回東北作業療法学会, 岩手県盛岡市, 2014.9
- 21). 望月彩加, 木村安有美, 塩澤あをい, 佐々木学: Y 県における就労以降支援事業所での施設・職種間連携に関する研究. 第 5 回東北精神保健福祉学会, 山形県山形市, 2014.9
- 22). 若井広太郎・長澤正樹・白井理絵・佐竹真次・宮崎 眞: 【シンポジウム】地域生活を目指したソーシャルスクリプトを用いた支援—様々な課題解決力を育む—. 日本特殊教育学会第 52 回大会, 高知県高知市, 2014.9
- 23). 木川田紗千枝, 佐々木俊二, 千葉 登, 大友好司: 精神科長期入院患者に対する退院支援—事故目標の明確化を契機に退院が可能となった症例—. 第 3 回日本精神科医学会, 愛知県名古屋, 2014.10
- 24). 菊地詩織, 佐々木俊二, 千葉 登, 大友好司: 運動プログラムの導入により活動への主体的な参加が可能となった症例. 第 16 回宮城県作業療法学会, 宮城県仙台市, 2014.10
- 25). 佐々木俊二, 木川田紗千枝, 千葉 登, 大友好司: 生活史を用いた小集団により活動参加が可能になった症例. 第 3 回日本精神科医学会, 愛知県名古屋, 2014.10
- 26). 佐藤美有紀, 川勝祐貴, 佐々木俊二, 千葉 登, 石井 洋: 本人の言動に基づいて選択した役割を担うことで主体性の向上がみられた事例. 第 16 回宮城県作業療法学会, 宮城県仙台市, 2014.10
- 27). 間宮靖幸, 西尾慶之, 渡部宏幸, 横井香代子, 内山信, 下村辰雄, 竹下千映子, 池田学, 橋本衛, 菅野重範, 飯塚統, 馬場徹, 成田渉, 石原哲郎, 森悦朗: パレイドリア標準化研究. 第 19 回日本神経精神医学会, 茨城県つくば市, 2014.10
- 28). 横井香代子: 【シンポジウム】レビー小体型認知症患者に生じるパレイドリアに関する研究. 作業療法神経科学研究会 キックオフシンポジウム, 北海道札幌市, 2014.10
- 29). 内山信, 西尾慶之, 横井香代子, 細貝良行, 福田寛, 武田篤, 森悦朗: 認知症を伴わないパーキンソン病におけるパレイドリア. 第 38 回高次脳機能障害学科学術総会, 宮城県仙台市, 2014.11
- 30). 仁藤充洋, 橋爪和足, 内藤 輝, 鈴木克彦, 佐藤寿晃: 筋電図平均加算法による機側手根屈筋と腕橈骨筋の間の抑制の解析. 第 31 回山形電気生理研究会, 山形県山形市, 2014.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 森 直樹: ダウン症の子どもを持つ家族のための子育て支援研修会. 山形県立保健医療大学, 2014.7

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会，東京都台東区，2014.1
- 2). 森 直樹：発達障がいがある子どもの身体と感覚－感覚と身体の発達を促すために－。山形市小学校教育研究会特別支援教育部会，2014.1
- 3). 森 直樹：保育に役立つ、気になる子ども達への関わり方－感覚統合理論を用いた遊びと支援－。山形市立幼稚園研究部主催講演会，2014.1
- 4). 木内真美子：リハビリテーション概論 言語療法。山形県立山辺高等学校福祉科，2014.2
- 5). 慶徳民夫：地域住民の役に立つ作業療法士になるために。第 6 回茨城県作業療法学会特別講演，茨城県立医療大学（茨城県阿見町），2014.2
- 6). 千葉 登：リハビリテーション概論 義肢装具・福祉用具。山形県立山辺高等学校福祉科，2014.2
- 7). 八巻通安：大学コンソーシアムやまがた平成 25 年度 研究成果発表会，2014.3
- 8). 佐竹真次：中山町立中山中学校授業研究会助言，2014.5
- 9). 佐竹真次：山形県特別支援連携協議会，山形県教育委員会，2014.5
- 10). 森 直樹：遊びから考える母親と父親の役割。南山形幼稚園「母の日ゼミナール」，2014.5
- 11). 木内真美子：模擬授業「一日大学」。福島県立福島西高等学校，2014.6
- 12). 慶徳民夫：東日本大震災における作業療法士活動。平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2014.6
- 13). 佐竹真次：対応の難しい保護者との連携の仕方。山形県情緒障がい教育研究会研修会，山形県山形市，2014.6
- 14). 佐竹真次：特別支援教育の基本－特別な支援を必要とする生徒の理解と対応－。山形県高等学校初任者研修 第 2 回県教育センター研修，山形県教育センター，2014.6
- 15). 佐竹真次：長井市立平野小学校 PTA 研修会，2014.6
- 16). 森 直樹：豊かな遊びが子どもの発達をうながす。こまくさ学園保護者研修会，2014.6
- 17). 井上 香：習慣的な活動で認知症予防。平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県新庄市，2014.7
- 18). 佐竹真次：高等学校における特別支援教育について。東北地区高等学校定時制通信制教育振興会，山形県山形市，2014.7
- 19). 佐竹真次：特別支援教育について。山形県高等学校教職 10 年経験者研修全体研修，山形県教育センター，2014.7
- 20). 佐竹真次：発達障害巡回相談。山形市立楯山小学校研修会，山形市教育委員会，2014.7
- 21). 佐竹真次：発達障害巡回相談。山形市立出羽小学校研修会，山形市教育委員会，2014.7
- 22). 佐藤寿晃：放送大学面接授業，2014.7/2014.11
- 23). 森 直樹：発達障がいをもつ子どもの理解と対応。あすなろ保育園園内研修会，2014.7
- 24). 森 直樹：山形県私立幼稚園協会事前研修会，2014.7

- 25). 慶徳民夫：リハビリテーションと福祉用具・住宅改修。平成 26 年度山形県介護支援専門員専門研修，山形県看護協会（山形県山形市），2014.8
- 26). 佐竹真次：効果的な支援・指導計画の立て方と実践。中山町立中山中学校研修会，2014.8
- 27). 佐竹真次：子どものもつ可能性を引き出す支援のあり方。たかはたこども園職員研修会，山形県東置賜郡高畠町，2014.8
- 28). 佐竹真次：発達障がい児の理解とケアについて。放送大学公開講演会，山形県山形市，2014.8
- 29). 佐竹真次：「ほめプログラム」実践編ー子どもの「できる！」を引き出そう！ー。鶴岡市総合保健福祉センター療育講座，2014.8
- 30). 井上 香：認知症予防について。山形県作業療法士会認知症出前講座，山形県東置賜郡高畠町，2014.9
- 31). 慶徳民夫：生涯現役を目指そう！。南山形幼稚園敬老の日講演会，南山形幼稚園（山形県山形市），2014.9
- 32). 慶徳民夫：ヒトのこころと作業療法。大学コンソーシアム山形高校出前講義，新庄南高等学校（山形県新庄市），2014.9
- 33). 佐竹真次：対応の難しい保護者との連携のあり方。米沢市立愛宕小学校教育相談研修会，2014.9
- 34). 佐竹真次：発達が気になる子どもの社会性を伸ばすかかわり方。発達障がい支援シリーズ基礎講座，山形県村山総合支庁，2014.9
- 35). 佐藤寿晃：日本作業療法士協会生涯教育制度現職者共通研修，2014.9【平成 26 年度日本作業療法士協会，生涯教育制度「現職者共通研修」「現職者選択研修」企画・運営】
- 36). 藤井浩美：青森県作業療法士会 基礎研修会，青森県弘前市，2014.9
- 37). 藤井浩美：第 4 回日本リハビリテーション医学会東北地方会教育研修会，山形県山形市，2014.9
- 38). 佐竹真次：『行動障がいについて理解するー応用行動分析から見た「行動」の意味ー，事例検討を通して、ABC 分析を学ぶ』。自閉症・発達障がい支援研究会，山形県立総合コロニー希望が丘，2014.10
- 39). 佐竹真次：本校児童の事例について。山形市立出羽小学校研修会，2014.10
- 40). 佐竹真次：山形地区教育研究合同集会，不登校を考える分科会，山形市立第四中学校，2014.10
- 41). 千葉 登：脳卒中リハビリテーションと障がい者スポーツ。平成 26 年度山形県立保健医療大学公開講座，2014.10
- 42). 藤井浩美：大学等進学説明会 模擬講義，山形県立楯岡高等学校（山形県村山市），2014.10
- 43). 藤井浩美：平成 26 年度訪問研究成果発表会，山形県立新庄北高等学校（山形県新庄市），2014.10
- 44). 森 直樹：米沢東高等学校出張講義，2014.10
- 45). 井上 香：介護予防のための健康づくり講座。山形県蔵王地区社会福祉協議会，山形県山形市，2014.11
- 46). 佐竹真次：心のバリアフリー教室「療育から子育てを学ぼう」。特定非営利活動法人ひびき，山形県長井市，2014.11
- 47). 佐竹真次：思春期の子どもへの向き合い方。中山町立中山中学校 PTA 研修会，2014.11
- 48). 佐竹真次：相談事例の対応の在り方。山形県教育センター教育相談課研修会，2014.11
- 49). 佐藤寿晃：山形県内医療従事者対象研修会，2014.11
- 50). 千葉 登：福祉用具に関する実習。財）介護労働安定センター平成 25 年度福祉用具相談員指定講習，

2014.11

- 51). 森 直樹：山形県知的障害者福祉協会共催事業，2014.11
- 52). 横井香代子：東根市介護予防事業 高齢者教室，山形県東根市，2014.11
- 53). 横井香代子：山形県作業療法士会第2回村山北地区研修会，山形県山形市，2014.11
- 54). 木内真美子：模擬授業，山形県立山形中央高等学校，2014.12
- 55). 佐竹真次：子どもを語る会，山形市立第六小学校教職員研修会，2014.12
- 56). 佐竹真次：就学児・在学児童生徒の特別支援学級等に係る判定会議。上山市教育支援委員会，山形県上山市，2014.12
- 57). 佐竹真次：発達障がい児の親支援－ペアレントメンターとは－。山形県総合療育訓練センター講演会，山形県村山総合支庁，2014.12
- 58). 千葉 登：本学学校紹介。山形県立鶴岡中央高校3年次第2回進路ガイダンス，2014.12

② 公的機関等の委員

藤井浩美

- ・ 第16回世界作業療法士連盟大会（WFOT）2014，組織委員
- ・ 文部科学省大学設置・学校法人審議会専門委員
- ・ 日本作業療法士協会，理事
- ・ 日本作業療法士協会，国際部副部長
- ・ 日本作業療法士協会，国際部各委員会
- ・ 山形県作業療法士会，学術部機関誌編集委員会顧問
- ・ 山形県社会福祉協議会，運営適正化委員会選考委員会委員長

佐竹真次

- ・ 日本発達心理学会，常任理事
- ・ 日本臨床発達心理士会，幹事会委員
- ・ 臨床発達心理実践研究誌，編集委員長
- ・ 特殊教育学研究誌，編集委員
- ・ 障害科学研究誌，編集委員
- ・ 日本臨床発達心理士会，東北支部長

平山和美

- ・ 日本神経心理学会，理事
- ・ 日本神経心理学会，編集委員
- ・ 日本神経心理学会，倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会，評議委員

- ・ 日本高次脳機能障害学会，評議委員
- ・ 日本神経精神医学会，評議委員
- ・ 言語聴覚士国家試験，作題

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法研究学会，理事
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度 A 審査委員
- ・ 山形県作業療法士会，理事

八巻通安

- ・ 日本心電学会，評議員
- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

森 直樹

- ・ 一般社団法人日本作業療法士協会，制度対策部・障害保健福祉対策委員会発達支援班
- ・ 山形県作業療法士会，理事（発達領域担当）
- ・ 山形県障害区分認定審議会，委員

佐々木学

- ・ 山形県作業療法士会，学術部精神科領域委員
- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員（Asian Journal of Occupational Therapy 誌，副編集委員長）
- ・ Asian Journal of Occupational Therapy 誌，査読者
- ・ SST 研修会，実行委員

慶徳民夫

- ・ WFOT Congress（2014）演題査読
- ・ 日本作業療法士協会学会，演題査読委員
- ・ 山形県作業療法学会，演題査読
- ・ 山形県中山町介護認定審査会，委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会認定初級障害者スポーツ指導員
- ・ 山形県作業療法士会，会誌編集委員会編集委員

- ・ 第 23 回山形県作業療法学会，実行委員
- ・ 山形県障がい者スポーツ競技力向上等検討委員会，委員

井上 香

- ・ 山形県作業療法士会，生涯教育部
- ・ 山形県作業療法士会，認知症出前講座普及委員会

木内真美子

- ・ 山形県作業療法士会，学術研修部

V. 外部資金取得

- 1). 慶徳民夫 (研究代表者) . 居住環境が人の心身の健康に及ぼす影響 —縁側プロジェクト—Ver.2. (2014～2016 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究. 課題番号：26560033.
- 2). 佐竹真次 (研究代表者) . ASD 者が視覚的に空気を読むスキルを習得するためのプログラムの開発. (2013～2015 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究. 課題番号：25590175.
- 3). 佐藤寿晃. 平成 26 年度山形ヘルスサポート協会研究助成 (2014～2015 年)
- 4). 森 直樹. 在宅医療研究助成勇美財団 (2013～2014 年度)

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 慶徳民夫. 持続可能な在宅生活のための住環境要因に関する研究-縁側プロジェクト-. 平成 23 年度～平成 25 年度科学研究費助成事業研究成果報告書. 2014.
- 2). 千葉 登：【NHK での特集】平成 26 年 11 月に障がい者トライアスロン(パラトライアスロン)競技者のサポート等においてその活動等が紹介された。写真・動画データを提供した。
- 3). 藤井浩美. 作業療法士の世界. 山形県健康福祉部地域医療対策課ニュース. 2014；16：1.
- 4). 藤井浩美. はじめに. 山形県立保健医療大学大学保健医療学研究科作業療法学分野作業療法学分野 10 年間のあゆみ. 2014.